

# 2021年12月期第2四半期 決算説明資料

～想いを世界に、GMOリサーチ～

**GMO** RESEARCH

STOCK CODE : 3695

代表取締役社長 細川 慎一  
取締役CFO 森 勇憲

1. 結論と要約
2. 決算概要
3. 事業の概況

Appendix

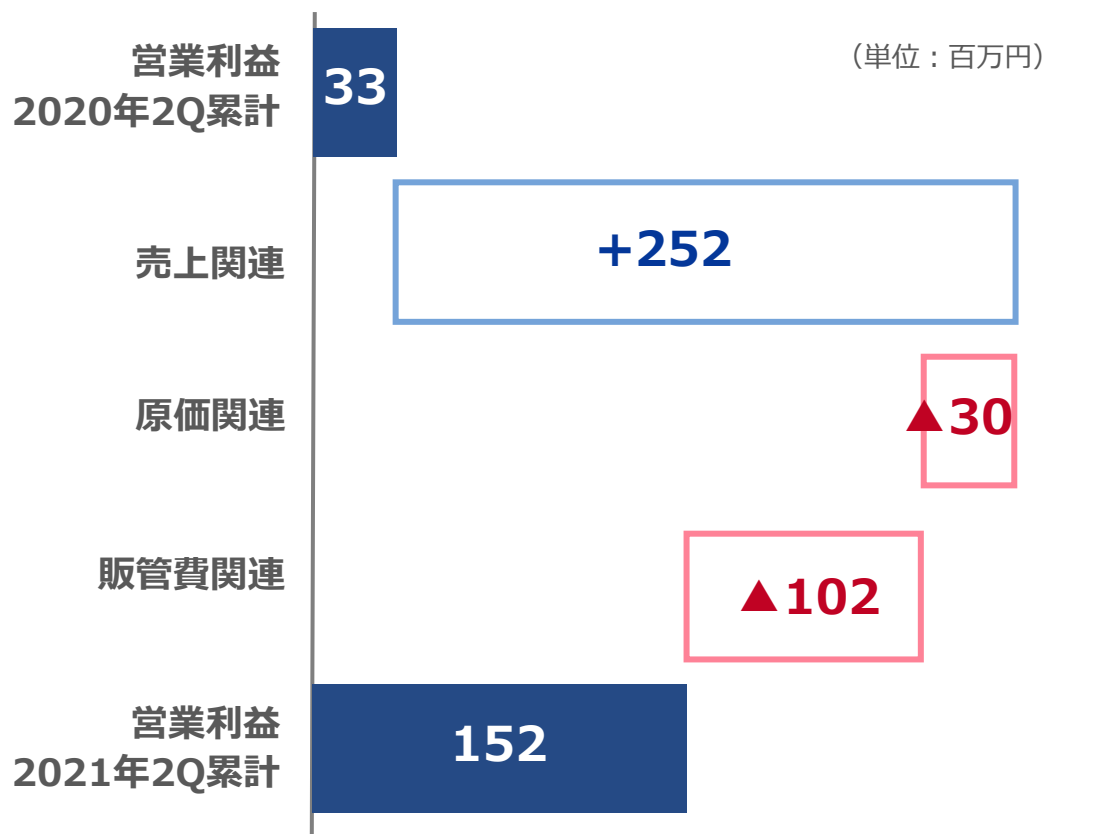
# 1. 結論と要約

---

- 売上高は前年同期比+16%。D.I.Yサービスが国内・海外両方の売上成長をけん引し、第2四半期単独／累計期間として過去最高を達成。
- 原価率の改善により売上総利益（粗利）が対前年同期比で222百万円増加し、営業利益以下の各段階利益についても大幅に増加

(単位：百万円)	2020 1-6月	2021 1-6月	対前年同期 増減率
売上高	1,612	1,865	+15.7% <span style="background-color: #ff0000; color: white; padding: 2px;">2Q累計/単独 過去最高</span>
営業利益	33	152	+361.2%
経常利益	16	173	+979.0%
最終利益	13	128	+819.1%

- 高利益率案件の増加、実査工程の稼働率上昇、生産性や原価率の改善施策により粗利は前年同期比+222百万円
- 販管費は前年同期比+102百万円とし、営業利益は前年同期比+119百万円

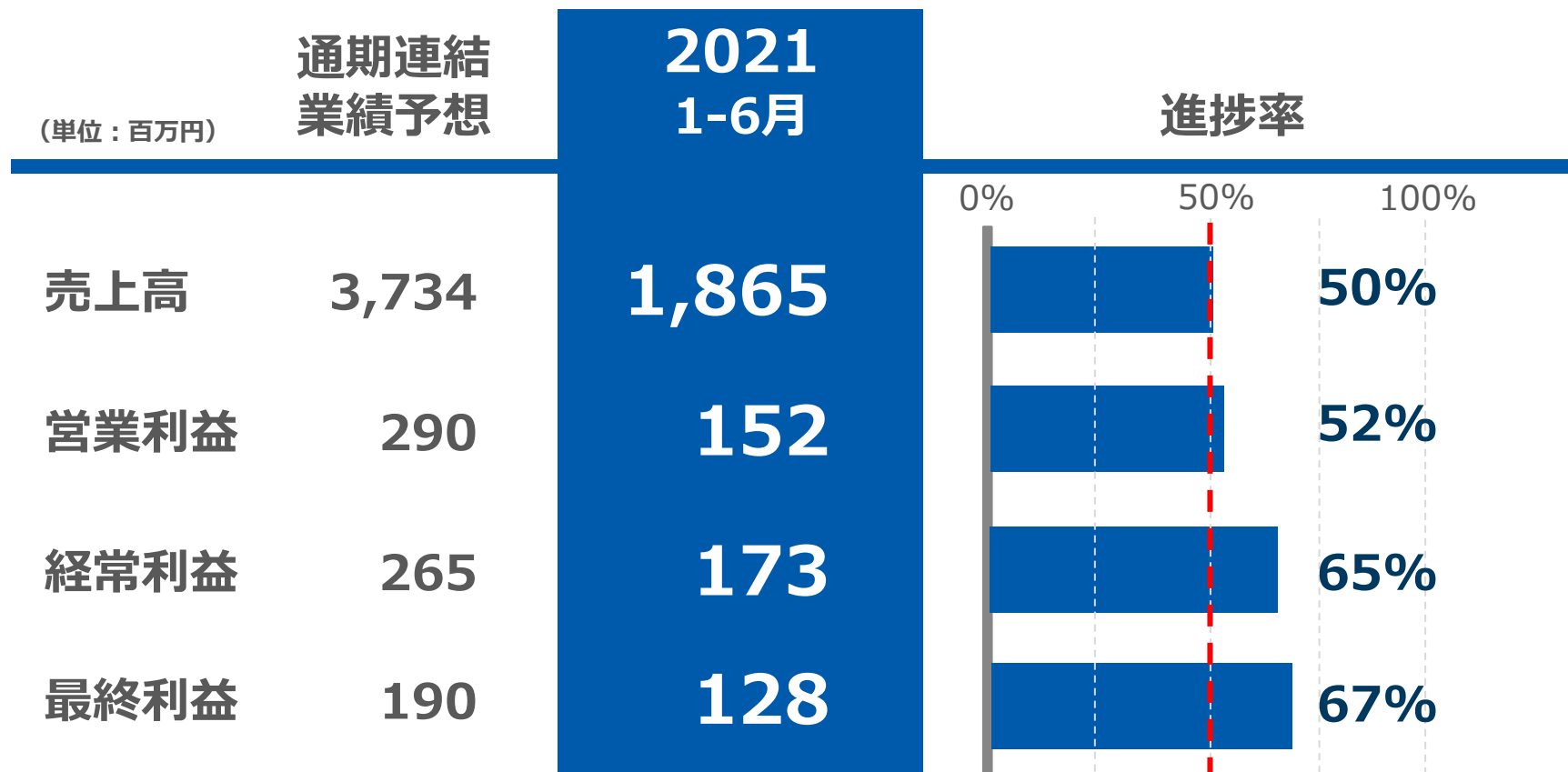


## 主な増減要因

- ・ 売上関連  
国内における調査案件が堅調に成長
- ・ 原価関連  
高利益率案件の増加、実査工程の高稼働率や生産性／原価率改善施策により、原価率が改善
- ・ 販管費関連  
人件費、広告宣伝費・販促費の増加

- 通期業績予想に対し、売上高および各段階利益ともに、順調に進捗
- 成長率をさらに高めるため、下半期には、投資対効果が見込める領域(\*)への投資を積極化する予定

(\*) 例：クラウドパネル拡充、顧客開拓、プロダクト開発/改善など



## 2. 決算概要

---

(単位：百万円)	2020 1-6月	2021 1-6月	前年比
売上高	1,612	1,865	115.7%
売上原価	920	950	103.3%
売上総利益	691	914	132.2%
(売上総利益率)	42.9%	49.0%	+6.1pt
販売費及び一般管理費	658	761	115.6%
(販管费率)	40.8%	40.8%	±0.0pt
営業利益	33	152	461.2%
(営業利益率)	2.1%	8.2%	+6.1pt
経常利益	16	173	1,079.0%
当期純利益	13	128	919.1%

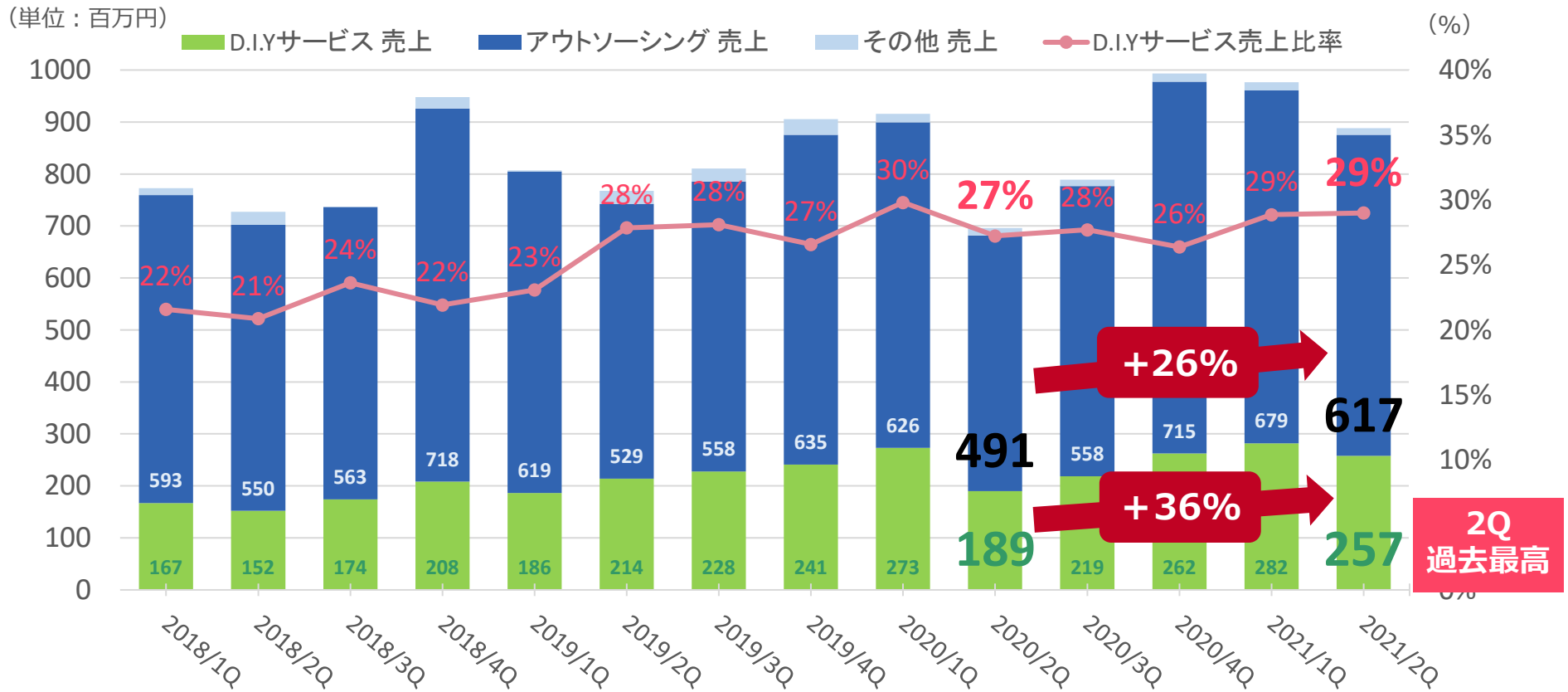


(単位：百万円)	2020 12月末	2021 6月末	前期末比
流動資産	1,823	1,979	108.5%
現金及び現金同等物	913	1,151	126.1%
固定資産	408	397	97.3%
資産合計	2,231	2,376	106.5%
流動負債	739	837	113.2%
固定負債	8	12	135.3%
負債合計	748	849	113.5%
純資産	1,483	1,527	103.0%
(純資産比率)	66.5%	64.3%	▲2.2Pt

## 3. 事業の概況

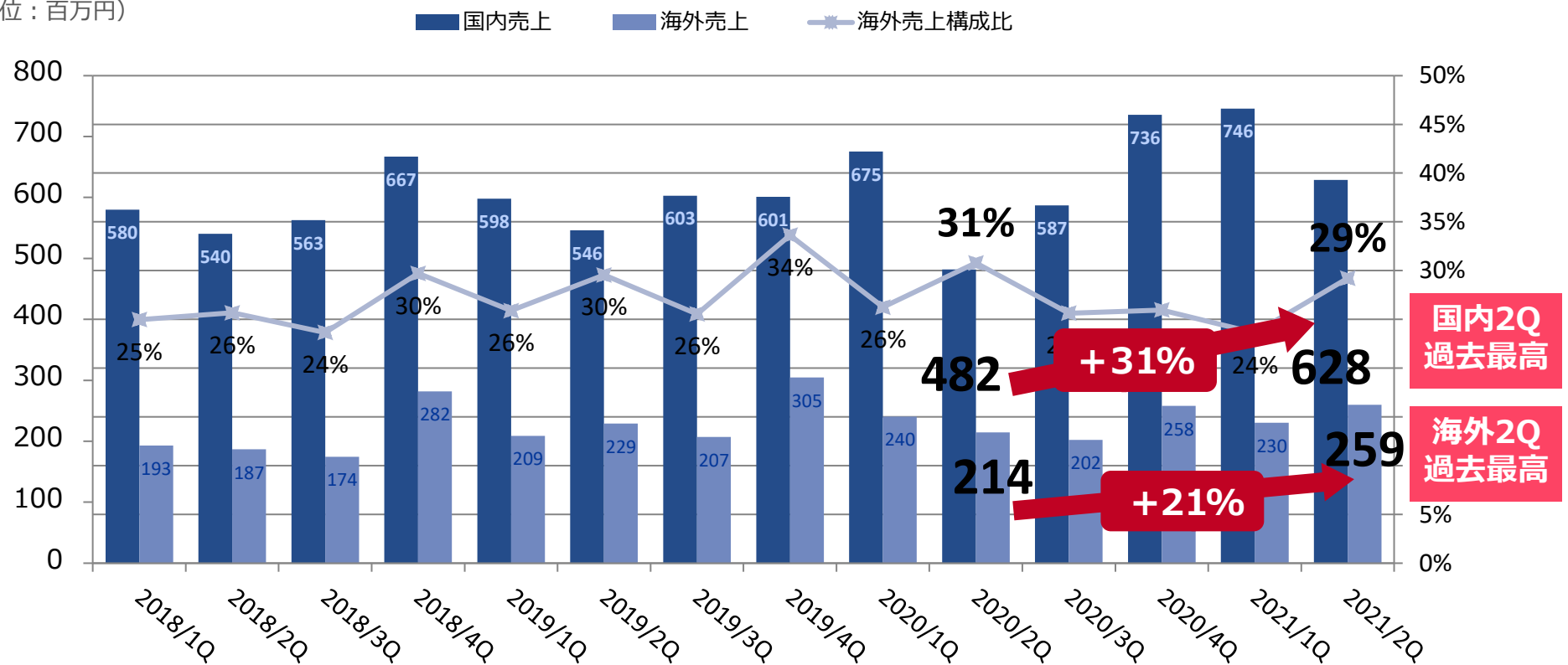
---

- アウトソーシングは、前2Q比で+25.6%(126百万円増)。
- D.I.Yサービスは、前2Q比で+35.8%(67百万円増)となり、第2四半期のD.I.Yサービス売上としては過去最高を達成。
- D.I.Yサービスの売上高構成比は29.0%に増加。



- 前2Q比で、国内売上+30.5%(+146百万円)、海外売上+21.1%(+45百万円)
- 国内売上・海外売上ともに、2Q期間として過去最高売上を達成

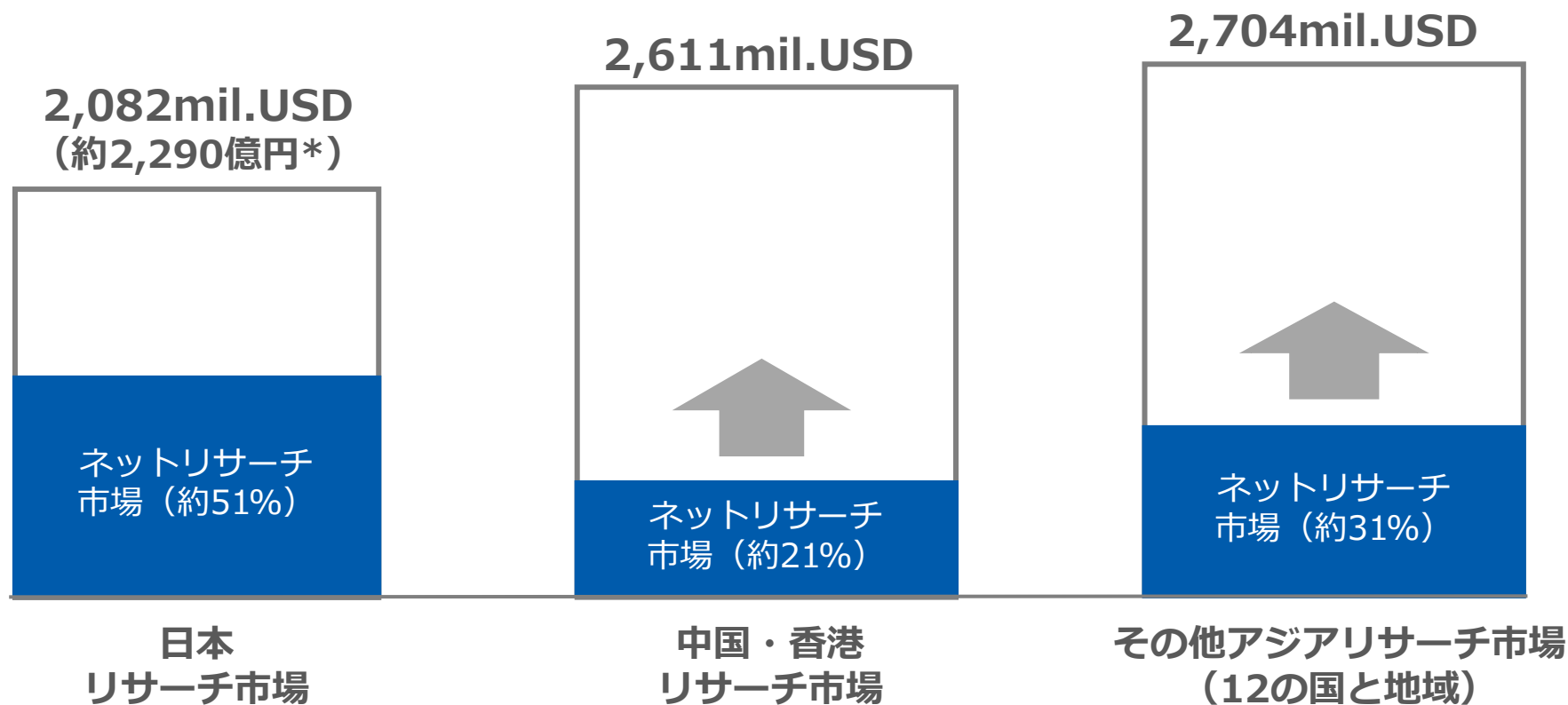
(単位：百万円)



- 競争力の源泉であるアジア15の国と地域における4,269万人超の消費者へのリーチ力をベースに、①地域深耕・エリア拡大、②販売商品の充実、③データ・AIを生かした業界変革の3軸で中長期的に安定した成長を目指します。



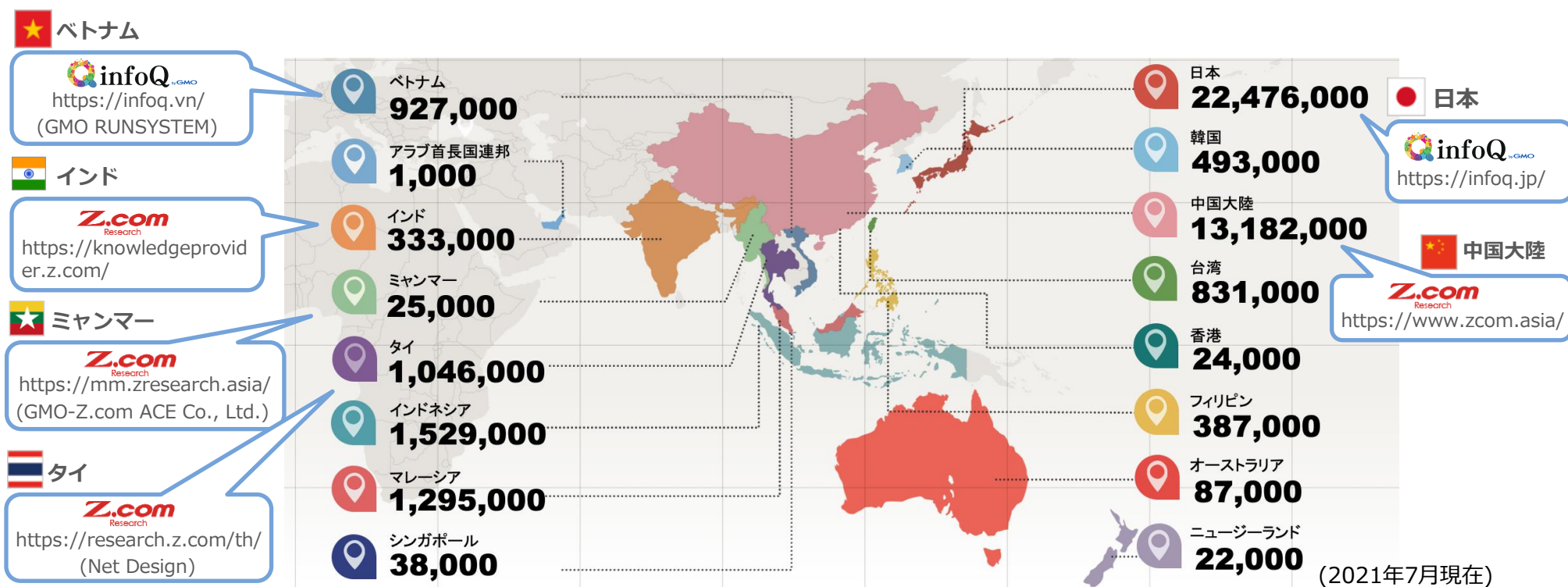
- アジア地域のインターネットリサーチ市場はオンライン化が進み、今後さらに拡大すると予想
- 欧米企業と比較し、日本からのアジア展開は地理的、文化的優位性あり
- まだアジア調査でのビッグプレイヤーは不在のため、圧倒的No1を目指す



(\*) 1ドル110円換算

『Global Market Research 2020』(An ESOMAR Industry Report) より

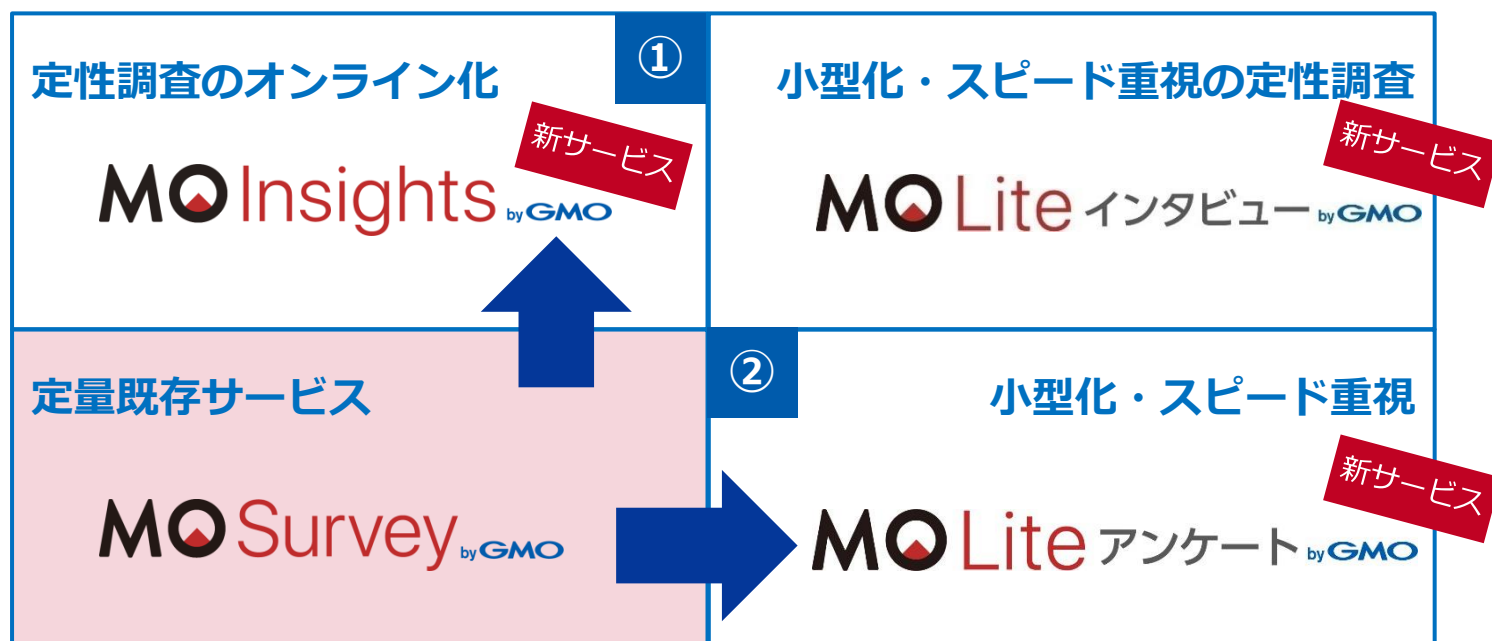
- アジア16の国と地域で4,269万人超の業界最大規模のパネルネットワークを構築
- 大型・複数ヶ国にまたがる案件に対応可能であり、競争力、提案力が高くなる
- 競争力の源泉であるアジアクラウドパネルを質量ともにさらに充実させることで、アジアの調査対応地域の深耕とエリアの拡大を進めます。
- 2021年には、**インドでの自社運営パネルのリリース、アラブ首長国連邦（UAE）でのパネル新規追加**を行いました。



- マーケティングリサーチ業界の市場の変化に対応した事業展開により成長を目指します。
- 具体的には、顧客ニーズに適合させた「MO Insights」「MO Liteアンケート」「MO Liteインタビュー」等の商品のウェブマーケティング活動を実施し、新規顧客の開拓活動を行います。

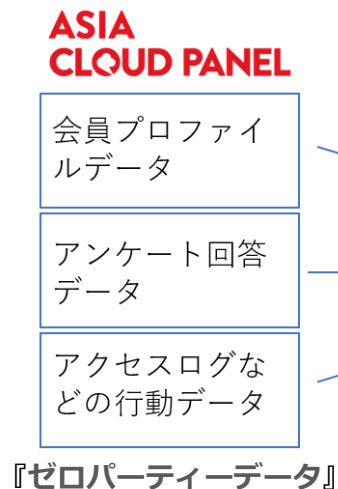
### <マーケティングリサーチ業界での市場の変化>

- ① 定性調査のオンライン化・・・インタビュー等の定性調査が急速にオンライン化
- ② 小型化・スピード重視・・・D.I.Yで安価に、スピード重視で、リサーチの内製化が進展





- 「MO CDP byGMO」サービスでは、アジアクラウドパネルから集めたプロフィールデータ、アンケート回答データ、行動データ等のゼロパーティーデータ(\*)を各種マーケティングプラットフォーム等で連携・活用しやすいようにDWHに格納し、データの公開をしております。
- このサービスを通して、マーケティングへのデータ活用の提案活動に取り組んでいます。その一環として**2021年6月に台湾に駐在員事務所を設立**しました。
- また、AIとデータを活用してアンケートの回収可否の予測精度の向上、アンケート回答品質の改善、会員のアクティブ率の改善等に取り組んでいます。



アジアクラウドパネルのゼロパーティーデータをもっと使いやすく、連携しやすく一般公開



(\*)ゼロパーティーデータとは

ユーザーが何らかの対価を得ようと自ら企業に提供するデータ。「同意を得た1stパーティデータ」とも解釈される。調査企業のフォレスターが2018年11月に命名した用語です。GDPR (EU一般データ保護規則) やCCPA (カリフォルニア消費者プライバシー法) に見られるように、データに関する同意の必要性の重要度が増している現状、ゼロパーティーデータはプライバシーを守りつつ、精緻な情報を収集する手法として活用できるデータです。

日付	タイトル	URL
2021/1/12	GMOリサーチとLupeが協業 新規事業開発のための調査に特化したオンラインインタビューサービスを提供開始～課題発見のためのリサーチ設計と対象者リクルーティングをオンラインで支援～	<a href="https://gmo-research.jp/pressroom/press-release/press-release-20210112">https://gmo-research.jp/pressroom/press-release/press-release-20210112</a>
2021/4/1	オンラインインタビューサービス「MO Liteインタビュー byGMO」基本料金が無料になるキャンペーンを実施	<a href="https://gmo-research.jp/ir/upload_file/tdnrelease/3695_20210401489135_P01_.pdf">https://gmo-research.jp/ir/upload_file/tdnrelease/3695_20210401489135_P01_.pdf</a>
2021/4/19	2021年04月19日インドで自社運営のアンケートパネルサイト「Z.com Research India」をオープン	<a href="https://gmo-research.jp/ir/upload_file/tdnrelease/3695_20210419496172_P01_.pdf">https://gmo-research.jp/ir/upload_file/tdnrelease/3695_20210419496172_P01_.pdf</a>
2021/7/1	「MO Liteアンケート byGMO」でさらにお得な『バウチャープラン』を提供開始！～本日7/1より、先着20社限定の半額キャンペーン開始～	<a href="https://gmo-research.jp/pressroom/press-release/press-release-20210701">https://gmo-research.jp/pressroom/press-release/press-release-20210701</a>
2021/7/7	台湾駐在員事務所設立に関するお知らせ	<a href="https://gmo-research.jp/ir/upload_file/tdnrelease/3695_20210706462732_P01_.pdf">https://gmo-research.jp/ir/upload_file/tdnrelease/3695_20210706462732_P01_.pdf</a>
2021/7/14	ACP16か国目となるUAEパネル提供開始のお知らせ	<a href="https://gmo-research.jp/ir/upload_file/tdnrelease/3695_20210713466297_P01_.pdf">https://gmo-research.jp/ir/upload_file/tdnrelease/3695_20210713466297_P01_.pdf</a>
2021/7/19	『日本ビジネススクール・ケース・コンペティション2021』の参加学生に対し「MO(エムオー) Lite(ライト)アンケート byGMO」を無償で提供～GMOリサーチが応援企業として参加～	<a href="https://gmo-research.jp/pressroom/press-release/press-release-20210719">https://gmo-research.jp/pressroom/press-release/press-release-20210719</a>
2021/8/5	オンラインインタビューサービス「MO Insights byGMO」でビジネス領域のインタビューに特化した「MOビジネスインタビューパネル」を無料提供開始	<a href="https://gmo-research.jp/pressroom/press-release/press-release-20210805">https://gmo-research.jp/pressroom/press-release/press-release-20210805</a>

# Appendix

---

- 当社のフィロソフィー
- ビジネスモデル①②
- サービス別販売先・サービス内容説明表
- アウトソーシングサービスとD.I.Y.サービス
- 商品ラインナップと商品説明
- 各拠点人員数推移

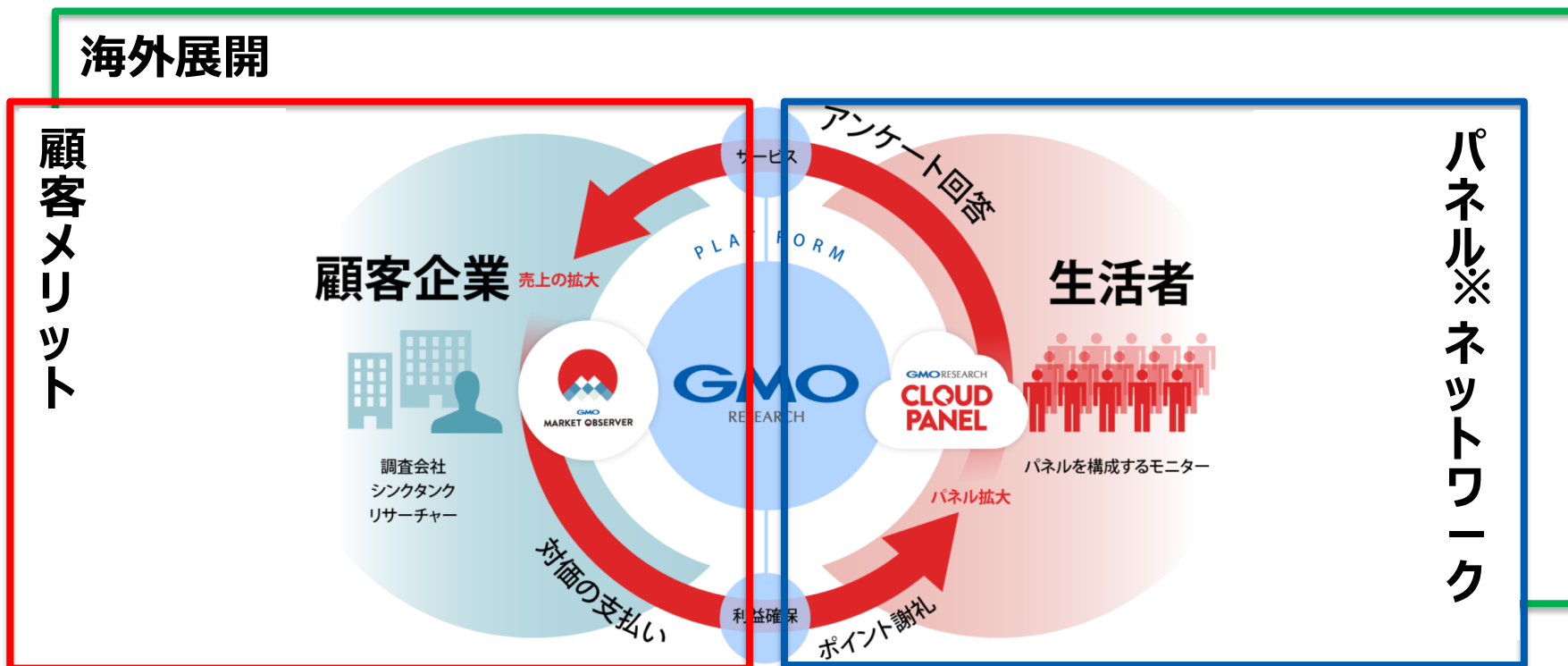
# 想いを、世界に

Engaging people around the world

GMO RESEARCH

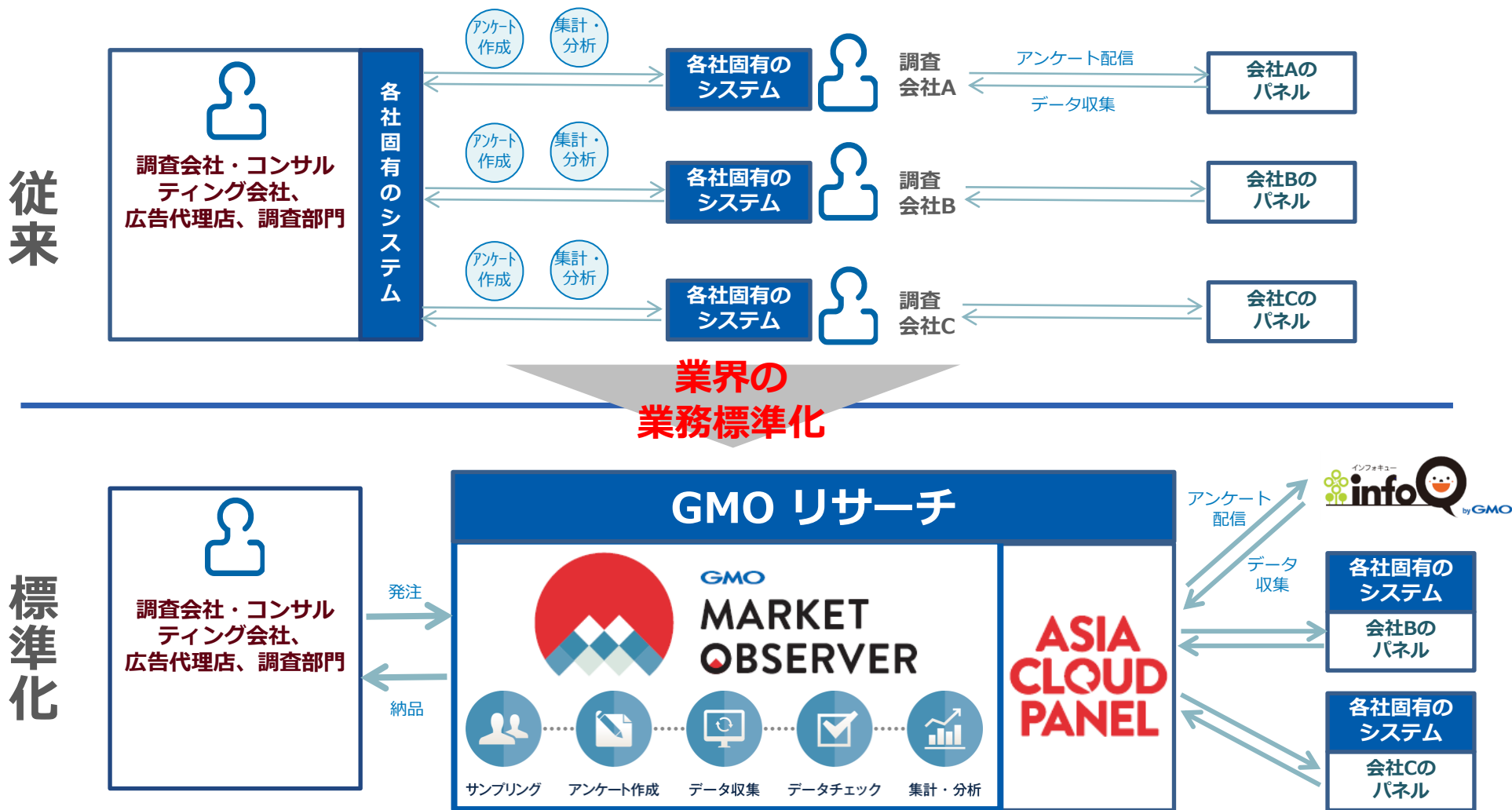
～私たちは、生活者と企業の「想い」に向き合い  
わくわくするアイデアやテクノロジーで「世界」につなぎ、  
笑顔・感動の創造に貢献する～

- インターネット上で、アンケート調査を手軽に利用できる仕組みを国内外で提供
- 顧客企業（案件量）と生活者（パネル会員ネットワークの規模）を両輪で拡大



※パネルとは、調査に回答する一般消費者やビジネスパーソン

- 従来各社ごとに開発されていたインターネットリサーチツールを標準化し、低コストで提供



サービスの名称		サービスの内容
アウトソーシングサービス	Full Service	オンラインのアンケート画面作成、アンケート案内配信、アンケートデータの回収、クリーニング、集計といった一連の工程を一貫して提供するサービスです。「MO Insights byGMO」(*1)はここに含まれます。また、アドテクのプラットフォームと連携した広告業界向けサービス(CPAT)も提供しています。
	Sample Supply	顧客が自社内でオンラインのアンケート画面を作成している場合に、当社グループが回収管理(プロジェクトマネジメント)を行い、顧客のアンケート画面に回答結果を提供するサービスです。
D.I.Yサービス	Self Sample Supply (SSS)	インターネットリサーチにおいて、当社グループがサービスインフラとパネルのみを提供するサービスです。「MO Lite アンケート byGMO」(*2)及び「MO Lite インタビュー byGMO」(*3)が含まれます。
	システム関連売上(*4)	当社グループの研究ソリューションプラットフォームであるGMO Market Observer(*5)を、顧客のリサーチプラットフォームとして提供するサービスです。
その他サービス	コンベンショナル調査など	コンベンショナル調査は、オフライン(現場)で実施する調査手法です。

\*1 MO Insights byGMO

消費者への定量・定性調査をオンラインで完結できるクラウドソリューションです。

\*2 MO Lite アンケート byGMO

顧客が利用するDIY型(セルフ型)アンケートツールから、国内・アジア最大級の調査用パネルへのアンケート調査ができるサービスです。

\*3 MO Lite インタビュー byGMO

国内・アジア最大級の調査用パネルへのインタビューができる、パッケージ型のオンラインインタビューサービスです。

\*4 システム関連売上

D.I.Yサービスのシステム関連売上は、当社グループはシステムのみを提供するビジネスモデルです。

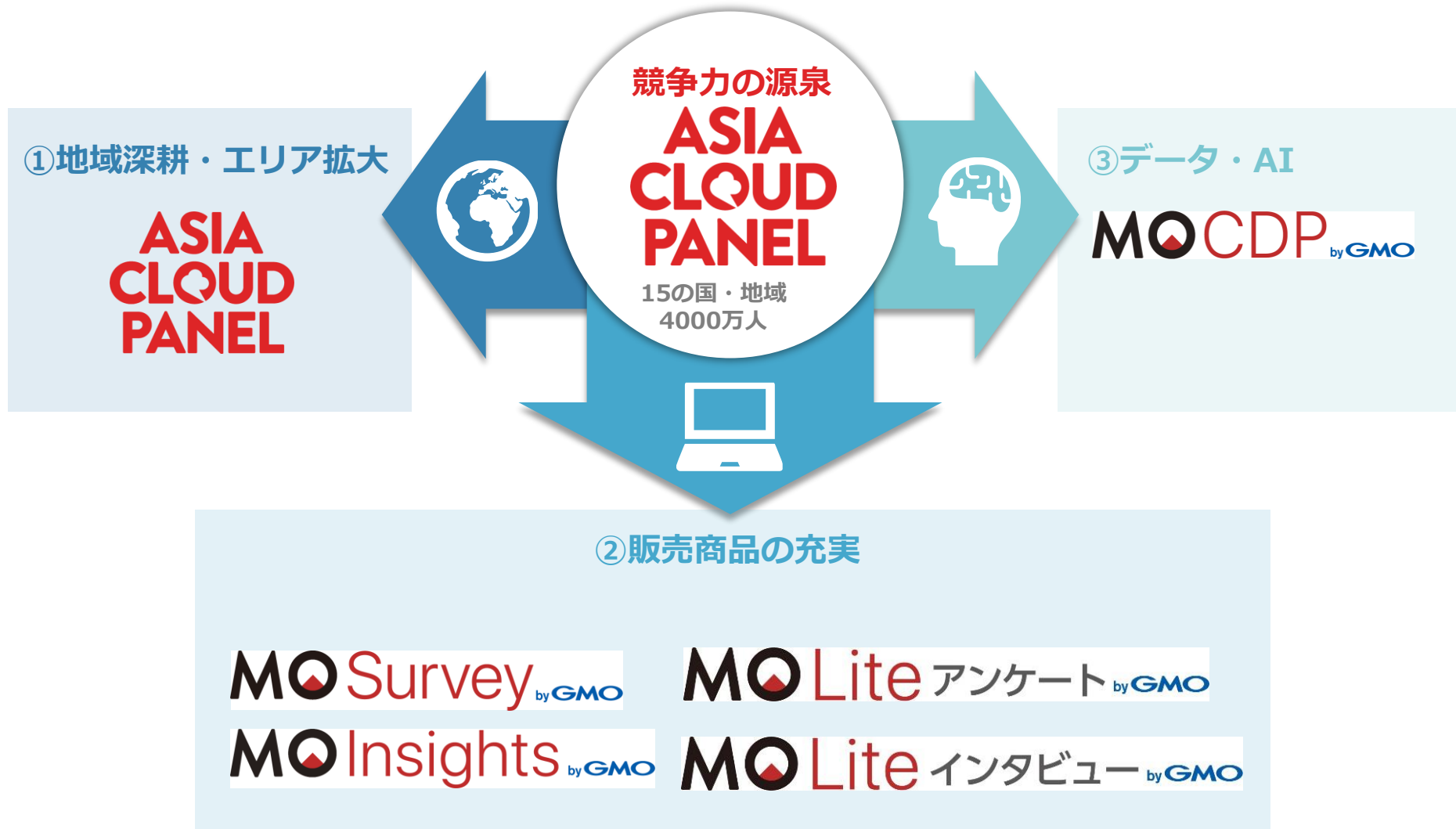
\*5 GMO Market Observer

当社グループが開発・提供しているインターネット上でリサーチ業務のすべてを完結できるリサーチソリューションプラットフォームの総称であり、「Market Observer」は当社の登録商標です(登録番号5671869号)。

		アウトソーシングサービス		D.I.Y.サービス	
サービス名称		Full Service	Sample Supply	Self Sample Supply	システム関連 売上
業務工程					
1. 調査設計		顧客	顧客	顧客	顧客 (注)
2. 調査画面 作成		GMO Research	顧客	顧客	
3. プロジェクト マネジメント		GMO Research	GMO Research	顧客	
4. パネル管理		GMO Research	GMO Research	GMO Research	
5. Cloud Panel 利用		GMO Research	GMO Research	GMO Research	

(注) お客様の中には、当社のCloud Panelをご利用にならない場合もあります。





2020年3月に新クラウドソリューションサービス「**MO Insights byGMO**」  
(以下、「MO Insights」)をリリースしました。



① オンラインで  
インタビュー機能



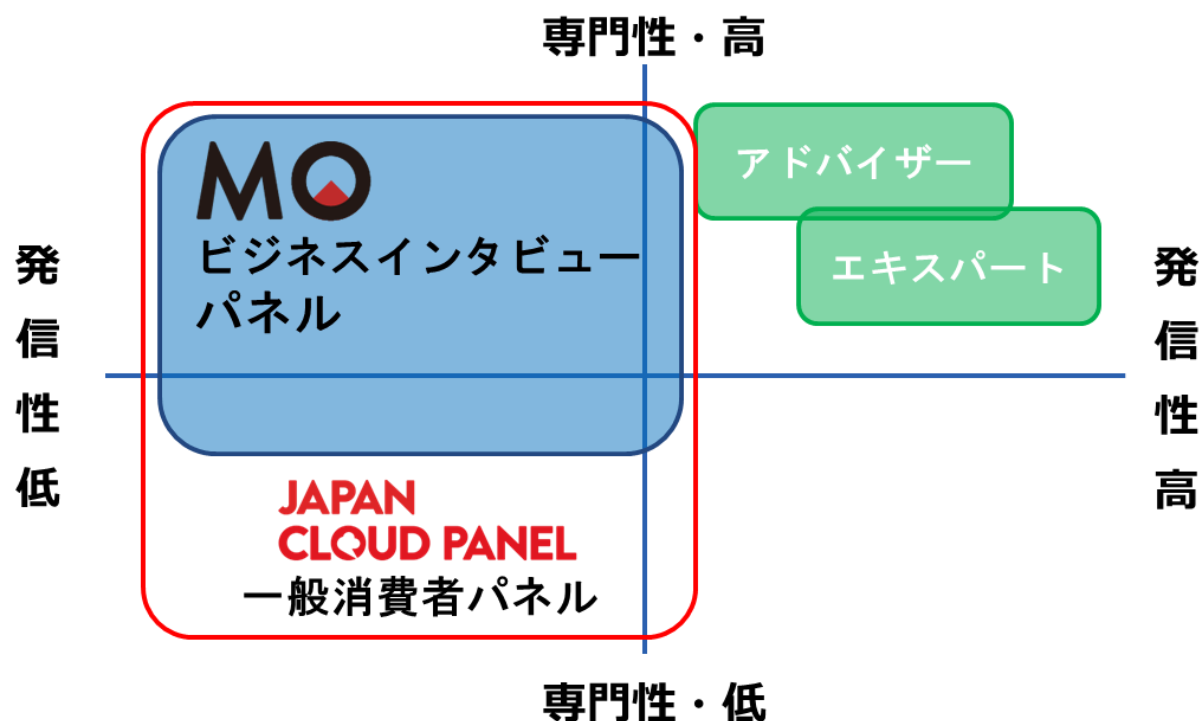
② インサイトを掴む  
チャット機能



③ 画像や動画も簡単  
ボード機能

「MO Insights」は、クラウドパネルネットワークに登録されているアジア15の国と地域の消費者とリアルに対面することなく、オンライン上で定量・定性調査を完結することができるクラウドソリューションサービスです。

2021年8月に、ビジネス領域に関するインタビューへの参加意向がある**約900万人**で構成する「**MOビジネスインタビューパネル**」の提供を開始いたしました。これにより、様々な**ビジネス領域における一次情報や経験値を収集するためのインタビュー**を簡単かつスピーディーに実施することが可能となります。



- 「MOビジネスインタビューパネル」は、「MO Insights byGMO」をお申込みいただいたお客様が無料でご利用いただけるサービスです。
- 「MOビジネスインタビューパネル」は、複数の媒体から構成される「Japan Cloud Panel」のモニター2,247万人の中から、自身が就業しているビジネス領域に関するインタビューへの参加意向がある約900万人で構成され、幅広いビジネス領域に就業している人へのアプローチが可能です。

2020年8月に「**MO Liteアンケート byGMO**」をリリースしました。  
 お客様ご自身が作られたアンケートを、当社のクラウドパネルに連携して、お客様ご自身で簡単に安価にアンケートを配信できるツールとして公開しました。

## 各種アンケートシステム連携（オープン戦略、利便性優先）

サーベイモンキー



MarketObserver

シンプルサーベイ（無料版）



クリエイティブサーベイ



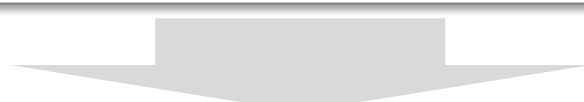
Google フォーム



差別化

## 他社サービス（囲い込み戦略）

自社のアンケートツールとパネルがクローズドで繋がり、自社顧客の囲い込みを狙う



2020年11月に「**MO Liteインタビュー byGMO**」をリリースしました。  
インタビュー対象者のリクルーティングから1対1のインタビューまでをオンライン上で完結できるパッケージ型のオンラインインタビューの提供を開始しました。

対象者募集



対象者選定



実施



「MO Liteインタビュー」は、インタビュー対象者のリクルーティングから1対1のインタビューまでをオンライン上で完結できるパッケージ型のオンラインインタビューサービスです。

オンラインインタビューは、通常のオフライン調査で必要となるインタビュー実施会場や録画・録音機器の手配などが不要なため、コスト削減にもつながります。

## 各拠点における正社員数の推移

(単位：人)

	東京	下関	シンガポール	マレーシア	インド	中国	正社員合計
拠点機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>本社機能</li> <li>国内欧米営業、PJ管理</li> <li>国内パネル管理</li> <li>システム開発</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>国内PJ管理、営業補助</li> <li>国内パネル管理補助</li> <li>その他業務補助</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>東南アジア営業</li> <li>東南アジアパネル管理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ローカル営業</li> <li>アジアパネル管理、開拓</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>欧米、東南アジアPJ管理、営業補助</li> <li>ローカル営業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ローカル営業</li> <li>PJ管理</li> <li>中国パネル管理</li> </ul>	
2017年1月1日時点	87	—	2	—	15	9	113
2017年7月1日時点	92	2	2	—	16	10	122
2018年1月1日時点	91	8	4	—	16	7	126
2018年7月1日時点	94	20	4	4	15	8	145
2019年1月1日時点	88	24	3	4	14	8	141
2019年7月1日時点	96	30	3	5	14	8	156
2020年1月1日時点	97	28	3	6	14	8	156
2020年7月1日時点	100	29	3	6	14	5	157
2021年1月1日時点	105	29	3	6	15	4	162
2021年7月1日時点	109	32	3	9	16	6	175
半期人員増減数	+4	+3	±0	+3	+1	+2	+13
補足	新卒採用	営業補助、パネル管理補助強化	—	パネル管理・開拓強化	—	パネル管理・開拓強化	—

想いを、世界に — GMOリサーチ

# GMO RESEARCH

Engaging people around the world

本資料、および本説明会における質疑応答などにおける市場予測や業績見通しなどの内容は、現時点で入手可能な情報に基づき、当社が判断したものであります。従いまして、これらの内容はリスクや不確実性を含んでおり、将来における実際の業績は、様々な影響によって大きく異なる結果となりうることを、あらかじめご承知おきください。